

フクシマ原発事故 は、終わっていない。 世界は、脱原発に 向かっている。



1. 2011年3月11日のフクシマ原発事故から7年。今も5万人もの人々が全国各地での避難生活を強いられています。事故の収束もできず、汚染水は海洋に流れ出しています。この日本から海外へ危険な原発を売り込むことは許されません。
2. 世界では、台湾、ベトナムなど脱原発に舵を切る国が増加、再生可能エネルギーの割合が急速に増えています。一方、原発は、工事遅延の慢性化、事故後の安全基準の強化などで建設費用は高騰しています。もはやメーカーにとって原発は採算の取れる事業ではなく、企業ブランド破壊するものとして社会から大きな批判を受けています。
3. 「インフラ輸出」として公的資金（税金）を投入し、安倍総理のトップセールスで原発を売り込みながら、失敗したのが「アベノミクス」です。
4. 現地アングルシー島では、豊かな自然、ウェールズ文化生活を守ろうと地元住民の反対運動が続けられており、日本の市民への連帯が表明されています。
5. 日立は原発輸出事業から撤退し、原発廃炉・再生可能エネルギー事業に転換すべきです。

日立製作所による英ウィルヴァ原発輸出反対キャンペーン（連絡先：遠山勝博 携帯：090-9613-2861）

(切り取り線)

郵便はがき

62円切手
を貼って
ください

〒101-0053
東京都千代田区神田美土代町1番地1
日本原子力発電株式会社
取締役社長 村松 衛 様

日立製作所は、ウィルヴァ原
発建設事業を中止し、原発輸
出事業から撤退せよ。

私のメッセージ

連絡先（お名前）